

## 第6回 方県なかよしスクール

### 1. 日時とテーマ

○日時：令和5年12月18日（月）

8時40分～12時05分 異年齢学級の学び「方県なかよしスクール」（1時間目～4時間目）

13時35分～14時20分 同学年の学び「学校経営の全体構想を具現する授業」（5時間目）

○場所：各教室

○子供のテーマ：互いに違いを認め、みんなが幸せになる一日を創る

自律：自分で考え、判断して行動できる。課題に気づき、自発的に行動する。

共生：多様性を認め尊重し、誰ひとり取り残さないよう他者と共によりよく生きる。

創造：常識にとらわれない発想や工夫で、新たな価値を生み出す。

○教師のテーマ：

- ①課題発見（設定）する力、②情報収集する力、③整理分析する力、④まとめ・表現する力を発揮している子供の姿を見極め、それぞれの力を育む指導にチャレンジすることができる。
- 子供に自律・共生・創造の力がつくコーチングについて試行錯誤しながら子供から学ぶ。

### 2. 日程

時間	学習内容（教科）	学級	概要
1時間目 8:40～9:20	フリースタイル プロジェクト （生活科・総合的 な学習）	異 年 齢 学 級	児童の好奇心や経験、知識等を総合的に働かせて計画した テーマ「互いの違いを認め合い、みんなが幸せになる時間を 創る」活動を展開する。
2時間目 9:25～ 10:05			
3時間目 10:30～ 11:30	サークル対話 （国語）		「フリースタイルプロジェクト」の振り返り 1月のフリースタイルプロジェクトの計画
4時間目 11:35～ 12:05	（終わり次第） 学び合い（算数）		（終わり次第） 異年齢で予習に取り組み、学び合う。
休憩・昼食			
5時間目 13:35～ 14:20	一般授業	同 学 年 学 級	学校経営の全体構想「自律・共生・創造」を具現する授業の 公開（学び合い・自由進度学習、教育DX等）
15:00～ 16:00	職員研修		今日の教育活動の振り返り 情報交流会

# フリースタイルプロジェクト

○ テーマ：「互いの違いを認め合い、みんなが幸せになる時間を創る」

○ 日 時：令和5年12月18日（月）1～2時間目

○ 内 容：

方県なかよしスクールのテーマを具現する学びや遊びを、子供たちが自由に企画し・実行するプロジェクト。活動が終わったら、今回の反省を踏まえて、次の方県なかよしスクールの活動内容を再考していく。大人の仕事は、人が幸せになるモノづくりやサービス提供が主となる。この活動は、将来の生き方・仕事へ直結する総合的な学習となる。

## ＜計画する＞ 11月11日

- ① 11月11日以降に、校長からフリースタイルプロジェクトについて説明する。
- ② 第5回方県なかよしスクール（11月22日）までに、自分なりに案を考えてくる。休み時間に対話が始まってもよい。
- ③ 方県なかよしスクールテーマを達成するために、子供たちで対話をもって合意形成しながら、活動を決め出し計画する。

※ 活動を決め出す際の留意点として、いろいろな考えを融合させ納得解を考えたり、グループ内で別々のことをやったりしてもよいこととする。（多数決は民主主義ではない。マジョリティが優位の世界。今はマイノリティを大切にしたい世界＝民主主義を教える。ただ、今回は、一人で活動することはなしとする。）

※ 教員も子供の発想を大切にしながら一緒に考える。

## ＜実行する＞ 12月18日

- ① 計画に沿って、活動する。
- ② 準備や後片付けを含めて、2時間で終了する。
- ③ 子供のペースで考えながら実行する。アドバイスはOK。
- ④ 失敗してもOK。次どうしたらよいかを考えさせるきっかけとする。

## ＜振り返り・計画＞ 12月18日

- ① 12月のフリースタイルプロジェクトでテーマを達成したか振り返る。
- ② 1月の方県なかよしスクールもフリースタイルプロジェクトの計画を立てる。

## 12月、1月の方県なかよしスクールの時間割

### ＜異年齢学級の学び＞

- |           |                           |
|-----------|---------------------------|
| 1時間目～2時間目 | フリースタイルプロジェクト（生活科・総合的な学習） |
| 3時間目      | サークル対話・振り返りと次回の計画（道徳）     |
| 4時間目      | 学び合い（算数・予習）               |

### ＜同年齢学級の学び＞

- |      |                |
|------|----------------|
| 5時間目 | 学校経営の全体構想具現の授業 |
|------|----------------|